



さくら会 だより

*さくら会のマーク

重なりあう花びらは、人と人が互いに尊重し、理解を深め合う利用者とさくら会とのより良い関係づくりを象徴しています。

第57号 2021年1月発行 社会福祉法人 さくら会

〒140-0013 品川区南大井5-19-1
☎(03)5753-3900(代)・FAX(03)5753-3955
ホームページ: <http://www.sakurakai.jp/>

あけましておめでとうございます



社会福祉法人さくら会

理事長 前田 武昭

あけましておめでとうございます。
旧年中は一方ならぬご厚情を賜り、誠に
ありがとうございました。

ご承知の通り、昨年、令和2年の初めか
ら新型コロナウイルスが発生し、これまで
経験したことのない流行となりました。

さくら会でも、感染予防対策を重点的に
行い、おかげさまで南大井・西五反田・大井
林町の3つの高齢者複合施設等での事業運
営を無事行うことができました。しかし、
創立20周年記念事業をはじめ、多くの集い
や行事などを中止せざるを得ませんでした。
ご利用者の皆様にも多大なご不便をおかけ
しました。

一方で、ワクチンの開発が進むなど、わ
ずかながら明るい兆しもあります。

今後ご利用者と地域の皆様には選ばれる
質の高いサービスを追求してまいります。

本年もなにとぞご指導ご鞭撻のほどよろ
しくお願い申し上げます。

新型コロナウイルスに打ち勝つことと伴
に、皆様のご健康とご多幸をお祈りいたし
ます。



さくら会で育てた稲穂を使い
正月飾りを作りました



見学会を開催しています！

介護老人保健施設ケアセンター南大井

新型コロナウイルスの影響で、入所フロアの見学がしばらくできませんでしたが、ご家族やケアマネージャーからの要望を受け、10月から見学会を開催しております。

まだ各フロアを直接見学して頂くことはできませんが、タブレットやプロジェクトorを使用し、映像でフロア内の様子を紹介いたします。

また、リハビリや食事の紹介、さらには、介護老人保健施設の役割や利用対象者、料金などの説明も行ってまいります。

参加者からは、「介護老人保健施設の話をも初めて聞き、こういうところなのか理解ができた。」「今後、何かのときには、お世話になりたい。」などの感想をいただいております。大変好評です。

ケアセンター南大井をより多くの地域の方知っていただき、介護の拠点の一つとしてご利用いただけるよう、今後も定期的に見学会を開催していく予定です。



★令和2年10月見学会の様子★

HPに掲載しています

社会福祉法人 さくら会 介護老人保健施設見学会

開催日：毎月第二水曜日

時間：①10時～11時 ②13時～14時

定員：各回6名

場所：ケアセンター南大井

品川区南大井5-19-1

内容：『介護老人保健施設』は何をするところ？ どんどこ？

誰が使えるの？ 月々の費用はどれくらい？

『介護老人保健施設』と『特別養護老人ホーム』は何が違う？

などなど

現在、ケアセンター南大井の利用を検討している方

今まで、利用したことや見学をしたことがない方

ケアマネージャーの方、どなたでも、お気軽にご参加ください。

お問い合わせは下記の連絡先までお願いします。

☎ 03-5753-3901（受付時間 月～土 9時～17時）

○ リモートライブ見学会を予定しています。

（感染予防のため、入所フロアを歩いて見学はできません）



施設内紹介
(リモート写真)

見学会はどなたでも
ご参加できます。

見学会の参加予約は、

☎ 5753-3901 へ

ご連絡ください。

お待ちしております。



一般介護予防事業の再開にあたり

南大井在宅サービスセンター ケアセンター南大井通所リハビリ

品川区一般介護予防事業は、新型コロナウイルス感染症に伴い昨年3月から休止させていただきましたが、事業再開に向けて品川区と感染症対策について相談・確認をした上で7月より再開することができました。



一般介護予防事業
水中運動の様子

12の感染予防対策

- ①可能な限りの換気の実施
- ②ソーシャルディスタンス＝身体的距離の確保
- ③対面での実施の回避
- ④マスク着用での実施
- ⑤手洗いの実施
- ⑥手指消毒の実施
- ⑦ご本人の検温をはじめとした健康状態の確認
- ⑧ご家族の検温をはじめとした健康状態の確認
- ⑨使用物品を含む環境整備の実施
- ⑩談話や談笑、かけ声や号令等の差し控え
- ⑪握手等の身体的な接触や、物の受け渡し等の物品的な接触の差し控え
- ⑫発熱や倦怠感、味覚および嗅覚障害、呼吸苦症状※1等がある場合は、ご利用をお控えください。

※1一般的に強い咳、呼吸苦、胸痛などを指します。

感染症対策として、厚生労働省から発表されている「新しい生活様式」を踏まえ、当事業所では「12の感染予防対策」を提示・実践しながら開催しています。

来所時の検温と手洗い・手指消毒やマスク着用の徹底、ご自宅での体温や健康状態を確認するため【体調チェックシート】を記入いただいております。

また、ソーシャルディスタンスを確保するため、各事業の定員を半数とし、開催時間の短縮又は隔週の開催としています。

今後ご利用者の皆様に感染症予防へのご協力をいただきながら、細心の配慮をしつつ開催を継続し、皆様の元氣なお姿と共に頑張っていきたいと考えております。



介護予防体操をしている様子

防災訓練の報告

品川区立大井林町高齢者住宅

11月15日(日) 10時から、コロナウイルス感染症対策を講じた、入居者と職員による地震発生時の安否確認の防災訓練を行いました。



職員が各入居者を確認している様子

「無事」「確認済」「要救助」の3枚を連結した、安否確認プレートを使用しました。訓練開始の放送後、入居者の方には、玄関の外のフックに「無事」を上にして掛けていただきました。職員は、手分けして「無事」を「確認済」に変えながら安否確認を行いました。訓練終了の放送後に、入居者の方がプレートをしまつて、防災訓練が終了しました。

今回初めての訓練でしたが9割以上の方が参加され、防災への意識を高めることができました。また入居者同士がプレートが出ているか確認し合っている姿を見て、温かみを感じました。

ご入居の皆様が安心して生活ができるよう今後も訓練を重ねていきたいと思います。

町会パトロール

品川区立地域密着型多機能ホーム
(大井林町倶楽部)

毎週金曜日の15時から町会活動のひとつである「町会パトロール」にご利用の皆様と一緒に参加させていただいています。立会小学校の通学路が近いこともあり、見守りを兼ねてパトロールを行っています。

コロナの影響で活動を一時中止していましたが9月から再開しました。



東大井林町会の立地は坂が多く高低差のある場所なので歩くのもひと苦労ですが地域の一員として、揃いのみどりのベストを着て活動に参加しています。



その他の活動としては、

感染予防対策をしながら、近隣の回転寿司店での昼食や浅草方面へのドライブなど、ご利用者の希望をもとに企画し実施しました。コロナ禍ではありませんが、今後もご利用者の「〜したい」の声を大切にし、活動の機会を増やして行きたいと思えます。



認知症サポーター養成講座の開催

南大井在宅介護支援センター

12月10日(木)、南大井図書館にて認知症サポーター養成講座を開催いたしました。飛沫防止のためのマスク、アクリルボード、人と人の間隔を空ける等のコロナウイルスの感染予防対策を実施したうえで、職員の方5名が参加してくださいました。



図書館は高齢者の方も多く利用されるため、それぞれに映像やパンフレットを見ながら真剣な面持ちで講座を聞いてくださいました。講座後は「認知症の方にどのような対応をしたら良いのかわかりました」、「今後は7つのポイントを意識して対応したい」などの感想をいただきました。

認知症サポーターを一人でも増やし、認知症の方やその家族が地域で安心して暮らせるように、認知症サポーター養成講座をこれからも開催してまいりたいと思います。



認知症の人への具体的な対応の7つのポイント

- ①まずは見守る
- ②余裕を持って対応する
- ③声をかけるときは一人で
- ④後ろから声をかけない
- ⑤やさしい口調で
- ⑥おだやかに、はっきりした話し方で
- ⑦相手の言葉に耳を傾けてゆっくり対応する

